

県内産業のデジタル化の状況について

産業労働部

1 新秋田元気創造プランの成果指標について

(1) 「情報関連産業の売上高」等について

本県情報関連産業の売上高は、経済センサス活動調査によると、平成27年度から令和2年度にかけて41億円増加しているが、令和4年度については、県調査によると、売上高が減少し目標値と大きく乖離している状態である。要因については、コロナ禍におけるICT環境整備が落ち着いたことや、地方公共団体の基幹業務システムの統一・標準化を見据えた更新控え等と捉えている。

(単位：億円)

	H27	R2	R3	R4	R5	R6	R7
目標値	-	-	-	345	372	402	434
実績値	244	285	278	273			

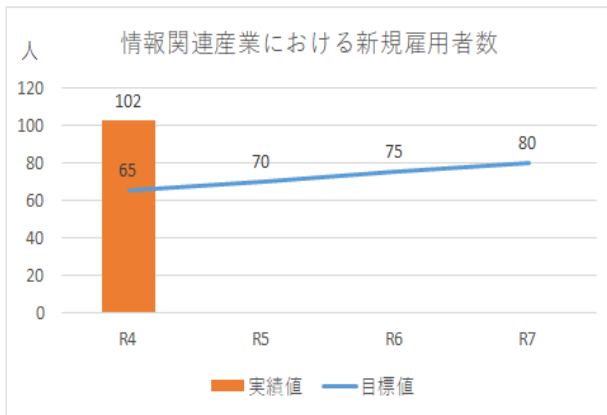
※R4以降は新秋田元気創造プランの成果指標に設定

売上高及び従業員数の推移

	売上高（億円）				従業員数（人）				従業員1人当たり売上高（万円/人）			
	H27	R2	伸び率	順位	H27	R2	伸び率	順位	H27	R2	伸び率	順位
全国	270,320	415,518	154%	-	1,099,327	1,435,960	131%	-	2,623	3,153	120%	-
東京都	173,143	280,923	162%	10	568,985	802,121	141%	5	3,205	3,735	117%	30
青森県	294	552	188%	4	2,618	3,509	134%	8	1,371	1,685	123%	21
岩手県	342	428	125%	37	2,791	3,344	120%	24	1,249	1,552	124%	20
宮城県	2,180	5,565	255%	1	12,212	14,984	123%	18	1,999	4,221	211%	1
秋田県	244	285	117%	44	1,425	1,802	126%	15	1,752	1,734	99%	44
山形県	201	281	140%	27	1,731	1,744	101%	44	1,219	1,679	138%	8
福島県	462	649	140%	24	3,691	4,403	119%	26	1,255	1,721	137%	9

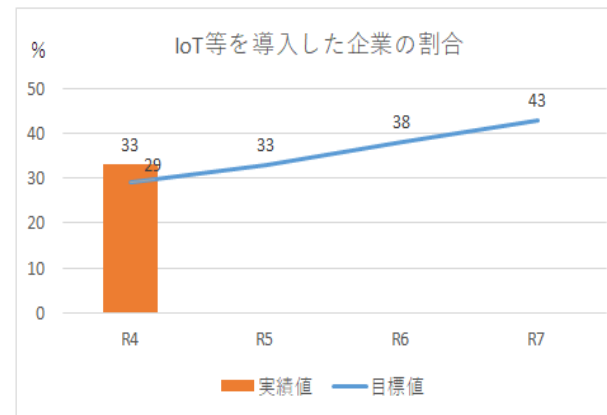
※経済センサス活動調査（平成28及び令和3年度実施）による数値

(2) 「情報関連産業における新規雇用者数」について



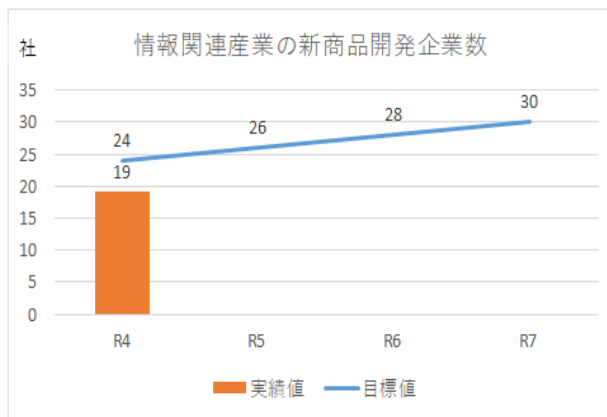
目標値を上回っているものの、全国的な需要増加や内定時期の早期化などによりデジタル人材の獲得競争が激化する中で、採用計画に満たない企業もある。

(3) 「IoT等を導入した企業の割合」について



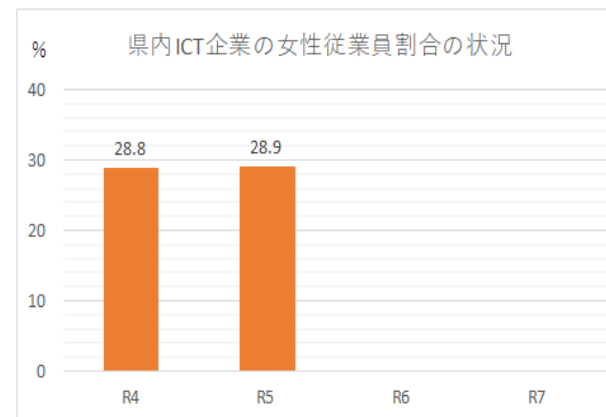
電力使用量や生産設備の稼働状況の監視などに活用するため、IoT等の導入に取り組む企業が着実に増えている。
(あきた工業会アンケート)

(4) 「情報関連産業の新商品開発企業数」について



目標値には及ばなかったものの、公共施設等の予約状況の可視化やVR・AR技術を活用した観光体験など、新商品やバージョンアップ等の開発が進められている。

(参考) 「県内ICT企業の女性従業員割合の状況」について



2 課題と今後の展開

- 国内外のデジタル化・DX市場は今後も拡大することが想定される中、県内ICT企業は売上規模が小さいことが課題となっている。そのため、継続して人材確保・育成に努めるとともに、ユーザー企業とのマッチングを促進するなど県内需要の確実な取り込みや、コロナ禍で停滞していた首都圏等の市場開拓などをこれまで以上に支援していく必要がある。
- デジタル技術の活用による県内産業の競争力強化や賃金水準の向上を図るため、引き続きデジタル化・DX事例の普及啓発や新たな事例創出に向けた支援等を行っていく。

また、県内情報関連産業の振興に向けて、牽引企業の創出などに取り組むほか、情報関連企業の更なる新規立地を促進し、県内産業のデジタル化・DXの推進により一層努めていく。